

# サイアノタイプ

cyanotypeworkshop

# ワークショップ

サイアノタイプとは、19世紀に発明された古典的な印画法で表現される写真です。このワークショップでは、紫外線で露光するため、暗室は使いません。写真機・レンズを使わずに、印画紙に直接ものを置き、光と影を焼き付け、ブルー(シアン)一色で表現します。



場所:新潟市美術館/実習室  
新潟市中央区西大畑町5191-9 新潟市美術館2F

講師:西村陽一郎

参加費:¥2,500(材料費込み)

定員:20名(小学生～  
表現活動をしている方にもおすすめ)

服装:汚れてもよいスタイルで  
\*モチーフになりそうなものがありましたらご持参ください。

お申し込み方法

新潟絵屋へ、お名前・人数・連絡先、  
学生の方は年齢もお聞かせください

1. メール info@niigata-eya.jp
2. 電話またはfax 025-222-6888

2015年8月23日(日)  
10:00～11:45

関連  
イベント



「ホタルイカ」制作年:2008年 102mm×127mm

## 西村陽一郎写真展「光の詩」<sup>うた</sup>

8月22日(土)～30日(日)  
11:00～18:00/最終日は17:00まで  
会期中無休

ギャラリートーク  
22日(土)18:30～/500円

場所:新潟絵屋  
新潟市中央区上大川前通10番町1864  
tel.fax.025-222-6888  
www.niigata-eya.jp

西村陽一郎:1967年東京都生まれ。美学校で写真を学び、撮影助手を経て1990年に独立。モノクロのフォトグラムを中心に、植物や水、昆虫、ヌードなどをモチーフとした作品を発表している。個展、グループ展多数。美学校、東京造形大学非常勤講師。期待される若手写真家20人展、ヤング・ポートフォリオ展、'99 EPSON Color Imaging CONTEST、PHILIP MORRIS ART AWARD 2000、TPCCチャレンジ、2003京展などに入選。神奈川県逗子市在住。

主催:npo法人新潟絵屋/ワークショップや西村陽一郎写真展に関するお問い合わせは新潟絵屋へ。



会場案内